

ぽればーれしター ぽればーれしター

第15号
2014.12.02



理念

「人とよりそう ひらかれた病院」

病院基本方針

安心・安全ながん医療を提供します
医療提携を進め、地域医療に貢献します
豊かな人間性を持った医療人の育成に努めます



診療案内

内科 外科 脳神経外科
整形外科 耳鼻咽喉科
婦人科 泌尿器科 放射線科
脳神経外科 緩和ケア科
乳腺外科

【診療受付時間】

午前8:30～正午

【診療時間】

平日 午前9:00～午後5:00

土曜 午前9:00～正午

【外来の休診日】

日曜・祝日・年末年始

【お見舞い時間】

正午～午後8:00



- ・院内勉強会：毎週火曜日
- ・カンファレンス：毎週月曜日
- ・専門分野の勉強会：随時案内
- ・各種委員会：随時開催



5階病棟看護師 大城さんのお子様です

大城 恵伸くん
平成 23年 2月 2日 生まれ

待望の長男です

編集後記：先日、iPhoneを購入しました。操作に日々悪戦苦闘しています。スマートフォンは電話、メール、カメラなどさまざまな役割を果たしてくれます。外出には便利になりましたが、今までお気に入りだったデジカメが寂しそうです。(T)
発行者：中村仁信(病院長) 〒567-0085 茨木市彩都あさぎ7丁目2番18号
編集長：岩田健太郎(薬剤師) 072(641)6898 Fax072(641)6097
編集委員：寺内香澄(放射) 藤野真弓(心理) 橋本千佳子(ドック)

<http://www.saito-yukokai-hp.jp/index.htm>

「ぽればーれ」はホームページからダウンロードできます！



特集

誕生！精神腫瘍科

医師：中嶋 真一郎

がんを抱えるということは、身体だけではなく精神的にも大きな苦痛を伴います。また、患者さんのみでなく、ご本人を支えるご家族も同様に辛い気持ちを体験します。精神的な苦痛は、場合によっては身体的な治療にも支障をきたす可能性があります。

そこで当院において2011年8月より、精神腫瘍科という新しい診療科が誕生しました。

医師1名と臨床心理士1名のみで動き出した小さな科で、まだまだ出来ることには限りがありますが、現在は他の診療科のスタッフから依頼を受け、活動を始めています。

当科では、患者さんとご家族が直面する様々な心理的苦痛や精神的負担を少しでも和らげ、よりよい治療環境を提供することを目的としています。気分が落ち込む、不安で眠れない、何もする気になれない、などの様々な悩みやしんどさに対し、カウンセリングや症状に合った薬物治療などを行います。

これからさらに多くの患者さんとそのご家族のお力になれるよう尽力したいと思います。また何かご質問、ご相談等あれば、遠慮なくお声掛けください。



リハビリスタッフ紹介



春名さん 与田さん 篠塚さん
藤井さん 渡邊さん

こんにちは！
リハビリテーション部です

医療コラム

眠れないときに飲むクスリ

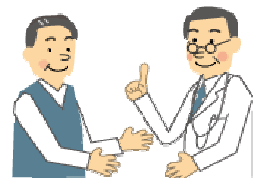
薬剤師：岩田 健太郎

昔から、病気や心の悩みを抱えた多くの人々が不眠に苦しんできました。

本人にとって不眠は大きなストレスであり、それにより別の病気を引き起こす可能性があります。

しかし、症状やライフスタイルに合わせて睡眠薬と上手につきあえば、快適な睡眠生活を取り戻すことができます。現在、一般的に処方されるのはベンゾジアゼピン系を代表とする身体に負担の少ない睡眠薬で正式には睡眠導入剤と呼ばれています。これらの薬には興奮や緊張を和らげる働きがありますので気分もリラックスして自然睡眠に近い形で眠りに入れます。

寝つきが悪い(入眠困難) 途中で目が覚める(中途覚醒) 朝早く目が覚めたあと再び眠れない(早朝覚醒) 熟睡感が得られない(熟眠困難)など、不眠状況に応じて薬剤を処方してもらえます。自分がどのタイプの不眠に該当するのか考えてみるのもよいでしょう。それを踏まえて医師や薬剤師に相談することできっと自分にあった睡眠薬が見つかると思います。



このニュースレターご希望の方は総合受付・地下受付にお越し下さい